

「多様性」を 応援する

多様性を尊重した、ストレスフリーな生活に貢献する商品の提供

コロナ禍における感染対策の観点から、家で過ごす時間が増えたこの1年。おうち時間の増加に比例して生じる家事負担や運動不足など、従来にはなかった戸惑いからくるストレスを少しでも解消して、心豊かに過ごせるよう、“時産”を叶える、キッチン用品や収納アイテム、手軽な健康器具など幅広いジャンルで多様な方々のくらしを応援する商品を展開しました。また、当社では、全従業員を対象にしたテレワークの実施等、多様な働き方も推進しています。

家事の負担を軽減し、 “時産”につながるアイデア商品を展開

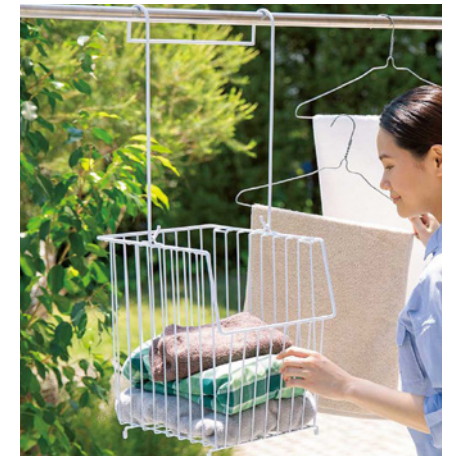
家族と家で過ごす時間の増加により、料理や洗濯、掃除など、毎日の家事負担が増えた今、その労力を効率的に軽減することでストレスフリーな家事を叶える、機能的な各種アイテムを提案しました。

中でも料理時間の短縮が図れる調理器具や、楽な姿勢で洗濯ものを干すことができるハウスキープ商品など、一つで二役以上の機能があたり、効率的な行動導線が考えられていたりなど、時短に貢献する商品はご好評をいただいています。

「ディノス」では、効率的に家事をこなせる時短アイテムを通じて、“時産”にもつながる、快適なくらしを応援します。



パスタを折らずに入れられる楕円構造。
時短のためのフライパン「じたぼん」



竿にバスケットを吊るせて立ち姿勢のまま、楽に洗濯物を取り出せるランドリーバスケット

「多様性」を 応援する

高齢に伴う健康や日常生活上の課題を 解消する商品を提案

外出制限の影響で外に出かける機会が極端に減り、運動不足による体力の衰えや健康への影響が課題になる中、健康維持・体力維持を目的として、「ディノス」では、シニア世代を含む幅広い年代層向けに「自宅で簡単にできる」をテーマにした自発型運動器具などをラインナップしました。

また、シニアの方が日常生活を送る上で抱える課題や悩みをサポートするため、使いやすさや機能性、デザイン性にこだわって開発された手すり器具や杖などの生活用品を多数取り揃え、快適に過ごしながら楽しく年を重ねられることに貢献できる、様々な商品や情報をご提供しています。



座ったままウォーキング運動ができる
「エアロライフ モーションナビ」



椅子から立ち上がるときなどを
サポートする手すり



フリーアドレスで自由で快適なオフィス環境に



多拠点をつないだミーティング風景

従業員が持続的に能力を発揮できる 職場環境づくり

当社では、ダイバーシティ&インクルージョン(多様性の受容)をビジネス戦略の一つと位置づけ、従業員の多様性を尊重し、様々な価値観を受け入れることを組織の強みとし、持続的な企業価値の向上を目指しています。

この1年は、全従業員を対象としたテレワークの実施に加え、意図的に多様性を生みだしていく施設戦略としてABW(Activity Based Working)をオフィスに導入し、モバイルワークを推進するほか、オフィス環境のフリーアドレス化を進めています。

今後も、サテライトオフィスやワーケーションの導入を検討し、従業員一人ひとりが活躍できる仕組みや環境作り、働き方の多様性を追求していきます。

女性支援、子ども支援など、 継続的に社会貢献活動を実施

当社では、発行するカタログや限定販売商品において、売上の一部を寄付するなど、貧困に苦しむ女性や子どもなどをはじめ、東日本大震災の復興支援についても、継続的な社会貢献活動を実施しています。

また、20年度は新型コロナウイルス感染拡大や、7月に発生した豪雨災害への緊急支援活動に賛同し、寄付を行いました。



「公益社団法人 日本動物病院協会 (JAHA)」
商品売上金額の一部をアニマルセラピー活動に寄付
(写真 石垣星児氏)



「公益社団法人 ハタチ基金」
被災地の子どもたちの、心のケアや学び・
自立の機会を提供する活動に寄付



©日本対がん協会
売り上げの一部をピンクリ
ボン運動支援のために寄付

〈寄付先一覧〉

寄付先	2020年度寄付額	寄付内容
公益社団法人 ハタチ基金	767,380円	被災地の子どもたちの心のケアや学び・自立の機会を提供する「ハタチ基金」への寄付
認定NPO法人 国連UNHCR協会	956,320円	難民女性における生理用品支援のために寄付
公益財団法人 日本対がん協会	1,234,575円	乳がんをなくす「ほほえみ基金」への寄付
認定NPO法人 国連WFP協会	1,785,840円	子どもたちの給食1人1日分相当を寄付
公益社団法人 日本動物病院協会	5,810円	アニマルセラピーと呼ばれるボランティア活動を支援
日本財団 子どもサポートプロジェクト	273,690円	同プロジェクトの「子ども第三の居場所」への寄付
日本赤十字社	1,468,161円	「フジネットワーク サザエさん募金 令和2年7月豪雨 被災地救援」を通じて日本赤十字社へ寄付
セーブ・ザ・チルドレン	100,000円	「新型コロナウイルス緊急支援」への寄付